

## 平成 29 年度事業報告

自 平成 29 年 4 月 1 日

至 平成 30 年 3 月 31 日

一般社団法人へ移行して 7 年目にあたる平成 29 年度は、関係各機関のご支援とご協力を得て、事業計画に基づき、以下のように多岐にわたる事業活動を積極的かつ順調に推進いたしました。

- 1 積極的に会員増強に努めた結果、普通会员については 9,380 名を超える会員となり、多くの会員が協会の行事に参加しました。
- 2 保安関係講習会については、工事施工各社の事故防止と鉄道事業の安全安定輸送に確実に貢献することを目的に、講師の質の向上に努めるための講師研修を実施し、JR との連携を深め、安全に対する情報を随時講習でいかすようにいたしました。
- 3 協会誌は、技術情報や事故情報を見やすく・読みやすくするためカラー化を実施いたしました。又、内容の充実を図り、若年層にも受け入れ易くするため「保線機械の管理」のシリーズを始め、安全・新技術・メンテナンス・技術継承といった、鉄道施設をとりまく大切な技術課題を意識した特集の編集などに努めました。
- 4 叙勲は国鉄関係 2 名の方が、民間企業関係 3 名の方が受章の栄に浴されました。
- 5 協会賞には、功績賞 2 名、技術賞 12 名、施工技術賞 10 名及びプロジェクト 9 件 (27 名)、論文賞 26 編 (52 名)、著作賞 1 編及び保安賞 30 名の方が選ばれました。
- 6 JR、公民鉄の鉄道事業者の皆様への鉄道技術の振興と発展及び情報交換の貴重な場として、「総合技術講演会」を引き続き開催しました。鉄道に係る工事関係会社の技術の向上と発展及び情報交換の場として保線部門と土木部門を合わせて「鉄道施設技術発表会」を開催しました。用地・協議部門についても、重要な業務を担っており、協議の方法や技術継承のための情報交換の場として「用地・協議業務研究会」を開催しました。
- 7 調査研究として、「鉄道の土木技術基準に関する検証とその対応の方向性等に係る調査検討 (国土交通省)」を受注し、地方鉄道の教育の一環として富山、関東で軌道の維持管理講習会を実施しました。「鉄道土木構造物アセットマネジメント検討委員会の運営 (JR 東日本)」「地震に対する運転規制方法等の改善に関する技術検討会の運営 (JR 東日本)」を受注し、それぞれ専門家のご指導を得て実施いたしました。また秩父鉄道から「秩父鉄道本線土木構造物等調査」の依頼を受け実施しました。
- 8 工業標準は、「鉄道軌道用品の改正見直し」について検討を行い、日本工業標準調査会 (JISC : 経産省) における「技術専門委員会 (鉄道技術等)」及び国際標準化戦略計画会議、インフラワーキング等に出席しメンバーとして積極的に対応しました。
- 9 鉄道事業者からの委嘱に基づき「鉄道技術検定業務」を実施しました。
- 10 「鉄道設計技士 (土木部門) 試験」の受験対策講習会を実施しました。
- 11 全国の各支部では、技術の振興や継承に資すべく講演会、見学会を活発に実施しました。
- 12 本部事務所と名古屋事務所の移転を実施いたしました。
- 13 事業報告の内容を補足する事業報告書附属明細書は別紙の通りであります。

## 事業報告書附属明細書

### I 会 務 (敬称略)

#### 1 会員数 (平成 30 年 3 月 31 日現在)

(1) 普通会员 9,380 人

(2) 特别会員 919 社

#### 2 総会・委員会等

##### (1) 第 7 回通常総会

日 時 平成 29 年 6 月 7 日

場 所 東京都豊島区西池袋 ホテルメトロポリタン池袋 3 階「富士の間」

議 事 報告事項 ①平成 28 年度事業報告  
②平成 28 年度公益目的支出計画実施報告  
③平成 29 年度事業計画及び収支予算

決議事項 ①平成 28 年度決算

②役員を選任

(2) 理事会

(3) 相談役・顧問会

(4) 委員長会

(5) 企画委員会

(6) 財務委員会

(7) 保安事業委員会

(8) 叙勲及び表彰選考委員会

(9) 功績賞等選考委員会

(10) 協会誌編集委員会

企画、用地・協議、線路、土木、鉄道工事と安全各分科会

(11) 論文賞等選考委員会

(12) 保安賞選考委員会

(13) 支部長・幹事長会議

(14) 支部事務局連絡会議

(15) 支部総会等

北海道 総会 (平成 29 年 7 月 11 日) 評議員会、幹事会等

東 北 総会 (平成 29 年 7 月 10 日) 評議員会、幹事会等

関 東 総会 (平成 29 年 6 月 7 日) 評議員会、幹事会等

中 部 総会 (平成 29 年 7 月 19 日) 評議員会、幹事会等

関 西 総会 (平成 29 年 7 月 13 日) 評議員会、幹事会等

中 国 総会 (平成 29 年 7 月 7 日) 評議員会、幹事会等

四 国 総会 (平成 29 年 7 月 14 日) 評議員会、幹事会等

九 州 総会 (平成 29 年 6 月 15 日) 評議員会、幹事会等

### 3 登記等

#### (1) 登記(平成29年6月15日)

平成29年度役員の変更、就任(再任8人、新任3人)

(再任)	(再任)	(新任)
伊藤 泰司	野焼 計史	大西 精治
小倉 雅彦	松寄 道洋	小島 滋
高井 秀之	三井 高公	関 雅樹
武上 康介		
中村圭二郎		

平成29年度監事の変更、就任(再任2名)

名越 次郎 峰 英高

#### (2) 住所移転(平成29年8月1日)

(旧) 東京都台東区上野一丁目11番9号

(新) 東京都台東区上野一丁目1番10号

#### (3) 理事の辞任(平成29年11月21日)

佐々木 泰介の辞任

### 2 叙勲及び表彰(敬称略)

#### 1 協会推薦による春・秋の叙勲受章者

平成29年春の叙勲受章者	瑞宝小綬章	岩田 高明	元広島管理部	施設管理室長
	瑞宝単光章	齋藤 功	元建設塗装工業	工事担当課長
平成29年秋の叙勲受章者	瑞宝双光章	西村 克己	元大阪工務局	停車場課長
	瑞宝単光章	山田 源次郎	双葉鉄道工業	
	瑞宝単光章	飯岡 英彦	元交通建設	

#### 2 協会賞受賞者(平成29年)

<功績賞>

2人

廣田 良輔

元日本建設公団 副総裁

元鹿島建設(株) 専務取締役

伊藤 博

元西日本旅客鉄道(株) 常務取締役 建設工事部長

元大鉄工業(株) 代表取締役 社長

<技術賞> [個人] 12人

北海道支部 三谷 憲司 鉄道・運輸機構

東北支部 千葉 寿 鉄道・運輸機構

関東支部 坂下 修 JR 東日本

土屋 尚登 JR 東日本

佐々木 健 鉄道・運輸機構

	西田 聡	ジェイアール東日本コンサルタンツ
中部支部	大石 哲弘	双葉鉄道工業
	小幡 安英	シーエヌ建設
関西支部	辰巳 増次	京阪電気鉄道
	森本 馨	JR 西日本
四国支部	細川 満隆	四国開発建設
九州支部	堀 倫万	鉄道・運輸機構

<施工技術賞> 10人

東北支部	大友 国儀	第一建設工業
関東支部	青木 道夫	交通建設
	高橋 茂	東鉄工業
	川田 大武	双葉鉄道工業
	佐藤 剛史	大林組
中部支部	三浦 房次	名工建設
	大西 享匡	シーエヌ建設
関西支部	大西 修	大鉄工業
中国支部	湯浅 義裕	広成建設
九州支部	西園 敦	九鉄工業

<技術賞(プロジェクト)> 9件 (27人)

東北支部	◇仙台駅東西自由通路拡幅・東口開発事業—まちの発展に合わせた仙台駅改良計画— 本橋 元二郎 安部 利人 今野 聡 舟嶋 啓邦	JR 東日本 鉄建建設
関東支部	◇新幹線レール交換システム導入によるレール交換工事 坂本 洋介 中村 慎也 籠谷 陽平 横山 裕介	JR 東日本 東鉄工業
	◇首都直下地震に備えた耐震補強対策の推進 橘内 真太郎 今井 勉 浜崎 直行 塚田 堅士	JR 東日本
	◇千葉駅改良 村木 康行 辻 浩一 深尾 和代	JR 東日本
	◇東北本線間々田・小金井間における路盤陥没対策 中村 宏 山口 高嶺 大島 亮	JR 東日本 ユニオン建設
中部支部	◇河川改修事業における活線方式による橋りょう架け替え 郷 将典 高垣 優 渡邊 恭成	JR 東海
	◇詳細構造が不明なこ線人道橋の撤去計画と実施 中澤 聡美	JR 東海
関西支部	◇新幹線用線路電気設備診断システムの導入 津田 晃宏 桶谷 栄一 横内 広高	JR 西日本

	◇JR可部線電化延伸と広島市域公共交通ネットワーク発展 前田 友章 松尾 遼 寺口 貴康	JR 西日本 大鉄工業
<論文賞>	26編 (52人)	
北海道支部	◇新しい保線設備管理システムの導入 小倉 憲之 大塚 孝	JR 北海道
東北支部	◇鉄路復旧への道(東北地方太平洋沖地震から5年目) 和野内哲弥 中居 秀介 櫻庭 恭平	JR 東日本
関東支部	◇品川駅周辺土地区画整理事業に伴う用地測量 大坪 廣一	JR 東日本
	◇ドップラーレーダー基地局用地取得 黒坂 広一	JR 東日本
	◇北陸新幹線飯山トンネル～超膨張性と高圧耐水層を有する特殊地山の適合したトンネル施工技術の確立～ 堀川 淳 吉岡 浩司	鉄道・運輸機構
	◇都市部レストランの建物移転についての総合的検討 高畑 陽馬	鉄道・運輸機構
	◇テルミット溶接部の凝固割れ発生条件と防止策に関する検討 寺下 善弘 伊藤 太初	鉄道総研
	◇東急線における老朽化対策と将来に向けた取り組み 稲用 聖 焼田 航	東京急行電鉄
	◇現場条件に対応した既設石積み壁の耐震補強方法 中島 進 高柳 剛 藤原寅士良 池本 宏文	鉄道総研 JR 東日本
	◇ジオセルと地山補強材を併用した盛土の耐震・耐降雨補強工法 小島 謙一 佐藤 武斗	鉄道総研
	◇脈状注入による効率的な液状化対策工法の開発 井澤 淳 舘山 勝 藤原寅士良	鉄道総研 JR 東日本
	◇東北本線間々田・小金井間における路盤陥没対策 大西 高明	ライト工業
	◇室谷 貴弘 細井 学	JR 東日本
	◇次世代建築限界測定車の導入 土屋 啓佑	JR 東日本
	◇銀座線渋谷駅改良工事に伴う第一回線路切替え工事 白子 慎介 藤内 邦彦 坂田 聡 長田 茄歩	東京地下鉄
中部支部	◇シリコン充填工法による踏切部における軌道保守の軽減 田中 洋輔 渡邊 陵斗	JR 東海
	◇遊間管理の工夫による夏季作業制限緩和 咲村 隆人	JR 東海
	◇東海道本線熱田構内御田こ線人道橋撤去の計画と実施 中澤 聡美	JR 東海

- ◇飯田線天龍峡大橋Bの防護工新設ほか工事における資材積込運搬の取組み  
土屋 太一 JR 東海
- ◇東海道新幹線土木構造物大規模改修工事の構造物毎の施工改善事例  
加藤 裕人 JR 東海
- 関西支部 ◇明治期の橋梁技術を遺す貴重な橋梁～近江鉄道愛知川橋りょう～  
鳴戸 和也 多谷 亮介 近江鉄道
- ◇ミャンマー—ヤンゴン～マンダレー間鉄道改修・近代化事業プロジェクト—  
宮本 潔 インターナショナルエンジニアリング&マネージメント(株)
- ◇常温硬化型接着剤を用いたレール接着工法の開発  
井上 拓也 庄野 真也 高尾 賢一 JR 西日本  
加藤 篤史 峰製作所
- ◇JR西日本(在来線)における最適なレール削正手法の検討  
今井 啓貴 高尾 賢一 JR 西日本
- ◇小口径斜坑を用いた盛土地上部における防風壁・防音壁基礎の開発  
清水 隆弘 近藤 政弘 JR 西日本  
青木葉隆典 春名 哲弥 大鉄工業
- 中国支部 ◇新幹線用まくらぎ交換機編成を用いた連続PCまくらぎ交換の取組み  
今岡 聡 JR 西日本  
奥平 保 藤井 晃一 広成建設
- 九州支部 ◇群発シェリングに特化したレール探傷装置の開発  
猿木 雄三 JR 九州

<著作賞> 1編  
関東支部 分岐器の構造と保守 一増補改訂版一 佐藤 泰生

<保安賞> 30人

北海道支部

田平 広樹 北海道軌道施設工業 平松 克己 札建工業

東北支部

津田 功 仙建工業 舘澤 逸郎 ユニオン建設

島 幸男 第一建設工業

関東支部

樋口 寿美男 第一建設工業 高橋 秀人 東鉄工業

今野 徳郎 ユニオン建設 野澤 拓也 双葉鉄道工業

野崎 夏貴 交通建設 西坂 雄二 鹿島建設

小山田 敬二 東鉄工業 佐藤 文彦 大成建設

長谷川 徹 双葉鉄道工業 小南 吉広 峰製作所

平 和広	鉄建建設	種田 秀夫	カネコ
中部支部			
長縄 和夫	名工建設	大野 義弘	ジェイアール東海建設
宮本 栄次	シーエヌ建設	馬淵 行博	日本機械保線
関西支部			
田中 伊久夫	大鉄工業	十河 真一	大鉄工業
楠村 博昭	レールテック	桶土井 清裕	鹿島建設
西村 正和	レールテック		
中国支部			
上田 幸人	広成建設		
四国支部			
谷藤 弘章	四国開発建設		
九州支部			
谷井 眞知	九鉄工業	長野 國弘	三軌建設

### III 行 事 (敬称略)

#### 1 総合技術講演会

##### 部門別講演

- ◇ 保線／発表件数 13 編 (平成 29 年 10 月 25 日)
- 最優秀賞 線路設備モニタリング装置を活用した軌道変位管理に関する研究  
JR 東日本 保坂 恭平
- 優秀賞 3 編
- JR 東海 福中 力也
- JR 西日本 尾原 拓弥
- JR 九州 園部 浩昭
- (審査委員長 (公財) 鉄道総合技術研究所 軌道技術研究部 部長 村本 勝己)
- ◇ 停車場・計画／発表件数 4 編 (平成 29 年 10 月 26 日)
- 最優秀賞 原宿駅改良計画  
JR 東日本 永井 辰樹
- 優秀賞 1 編
- JR 西日本 仲西 克衛
- (審査委員長 東日本旅客鉄道会社 国際事業本部 顧問 田中 正典)

- ◇ 建造物検査／発表件数 9 編 (平成 29 年 10 月 26 日)
- 最優秀賞 下路トラス橋下横溝吊材の振動特性と変状  
JR 東海 向井 天
- 優秀賞 2 編  
JR 東日本 風晴 潤司  
JR 東海 森 友香
- (審査委員長 (株)ジェイアール総研エンジニアリング 代表取締役社長 市川 篤司)

- ◇ 土木工事施工／発表件数 14 編 (平成 29 年 10 月 27 日)
- 最優秀賞 千葉駅改良工事における活線下および狭隘箇所での大口径杭の施工  
JR 東日本 山本 剛史
- 優秀賞 3 編  
鉄道・運輸機構 田中 淳寛  
JR 東海 郷 将典  
JR 西日本 津田 敏明
- 審査員特別賞 1 編  
JR 北海道 工藤 雅史  
(審査委員長 奥村組 専務執行役員 飯田 廣臣)

2 鉄道施設技術発表会 (平成 29 年 7 月 28 日)

部門別発表

- ◇ 保線／発表件数 15 編
- 最優秀賞 在来線における線形を考慮した長波長軌道整備  
日本機械保線株 栗山 祐典
- 優秀賞 3 編  
広成建設株 奥平 保  
大鉄工業株 上岡 大之  
仙建工業株 中村 剛
- (審査委員長 東日本旅客鉄道株 設備部 担当部長 玉川 岳洋)
- ◇ 土木／発表件数 18 編
- 最優秀賞 橋脚耐震補強工事における簡易仮締切工法 (D - flip 工法) の適用  
第一建設工業株 春日 秀文
- 優秀賞 3 編  
名工建設株 大野 光  
札建工業株 嶋田 太  
東鉄工業株 有馬 広明
- 審査員特別賞 1 編  
(株)レールテック 松本健太郎  
(審査委員長 東日本旅客鉄道株 設備部 次長 相沢 文也)



### 3 用地・協議業務研究会（平成 29 年 9 月 7 日）

#### 講演者

平成 28 年日本鉄道施設協会用地・協議部門論文賞受賞者

JR 東日本 東京工事事務所 契約用地課 坂井 徹士

鉄道・運輸機構 北海道新幹線建設局 用地第 4 課 岡田 光平

南海電気鉄道(株) 管財部 岡室 直樹

#### 特別講演

『協議→キーワード「負担、補償、価値（交換、生み出し）」

から考える調整作業』

(株) ジェイアール東日本都市開発 常務取締役

ショッピングセンター事業本部長 玉造 悦郎

### 4 講演会等

- ◇ 「札幌延伸に向けた北海道新幹線建設工事の概要」（北海道支部 平成 29 年 7 月 11 日）

鉄道・運輸機構 北海道新幹線建設局 次長 長谷川 正明

- ◇ 「短時間強雨に対応する技術」（北海道支部 平成 30 年 3 月 1 日）

(公財)鉄道総研 防災技術研究部長 太田 直之

- ◇ 「時間的・分野的にシームレスな地震対策技術」（北海道支部 平成 30 年 3 月 1 日）

(公財)鉄道総研 鉄道地震工学研究センター長 室野 剛隆

- ◇ 「JR 東日本発足から 30 年の振り返りと東北支部の皆様への期待」

(東北支部 平成 29 年 7 月 10 日)

東日本旅客鉄道(株) 執行役員構造技術センター所長 野澤 伸一郎

- ◇ 「医療ミスにみられるヒューマンエラーと鉄道工事に伴う事故防止」

(関東支部 平成 29 年 6 月 7 日)

東京工業大学大学院 教授 伊藤 謙治

- ◇ 「JR 東日本の安全の取組み」（関東支部 千葉地域 平成 30 年 2 月 14 日）

東日本旅客鉄道(株) 安全企画部 次長 原田 彰久

- ◇ 「自然災害について」（関東支部 長野地域 平成 30 年 3 月 2 日）

長野県北信建設事務所長 木下 昌明

- ◇ 「常磐線復旧工事の概要」 (水戸支部 平成30年3月8日)  
東日本旅客鉄道(株) 執行役員水戸支社長 興石 逸樹
- ◇ 「JR北海道への出向を経験して」 (水戸支部 平成30年3月8日)  
東日本旅客鉄道(株) 水戸支社 設備部長 堀込 順一
- ◇ 「南海トラフ地震について」 (中部支部 平成29年7月19日)  
名古屋大学 環境学研究科 地震火山研究センター 山岡 耕春
- ◇ 「鉄道構造物の維持管理とリニューアル技術」 (中部支部 平成30年1月22日)  
(公財)鉄道総研 構造技術研究部長 神田 政幸
- ◇ 「平成29年度 鉄道施設技術発表会(保線部門)」 関西・中国支部共催  
(関西・中国支部 平成29年6月9日)
- ◇ 「海岸線を走る鉄道をどう守るか？」 (関西支部 平成29年7月13日)  
大阪大学 大学院工学研究科 教授 青木 伸一
- ◇ 第1回研究会(保線・土木) 保線「将来の線路のメンテナンス」 土木「構造物管理」  
(関西支部 平成29年8月4日)
- ◇ 第2回研究会(保線・土木) 保線「各社の取組み紹介」 土木「防災対策」  
(関西支部 平成29年11月9日)
- ◇ 「トンネルの維持管理ー山陽新幹線覆工剥落事故とその後ー」  
(中国支部 平成29年7月7日)  
京都大学 名誉教授 朝倉 俊弘
- ◇ 「鉄道構造物の維持管理とリニューアル技術」 (中国支部 平成29年11月22日)  
(公財)鉄道総研 構造技術研究部長 神田 政幸
- ◇ 「JR九州における施設部の最近の取組み」 (四国支部 平成29年7月14日)  
九州旅客鉄道(株) 鉄道事業本部 施設部長 西川 佳祐
- ◇ 「土木工事施工・保線・建造物検査」 JR四国講演会 (四国支部 平成29年8月4日)

- ◇ 「The Low-Cost Railway」 (四国支部 平成30年3月16日)  
Pro Rail クラーク・ホフストラ
- ◇ 「高松市における交通政策の取り組み」 (四国支部 平成30年3月16日)  
高松市交通政策課 課長補佐 伊賀 大介
- ◇ 「ヒューマンエラー防止の基本」 (九州支部 平成29年6月15日)  
(公財)鉄道総研 人間科学研究研究部 安全性解析研究室長 宮地 由芽子

## 5 写真展

- 「土木工事写真展(高松駅コンコース)」 (四国支部 平成29年11月13日～21日)

## 6 見学会等

- 「北海道新幹線トンネル工事」・立岩トンネル(ルコツ)、ニッ森トンネル(尾根内)、後志トンネル(落合)  
(北海道支部 平成29年2月14日～15日)
- 「姥ヶ懐トンネル工事現場見学」 (東北支部盛岡地域 平成29年10月27日)
- 「山田線釜石・宮古間大槌川小槌川橋りょう、片岸・鶴住居地区復旧工事現場」  
(東北支部仙台地域 平成29年11月17日)
- 「えちぜん鉄道福井駅付近連続立体高架橋工事現場等見学」  
(関東支部 平成29年11月9日～10日)
- 「常磐線富岡・浪江間復興工事等現場見学会(日帰り)」 (関東支部 平成30年3月29日)
- 「えちぜん鉄道福井駅付近連続立体事業高架橋建設現場」 (中部支部 平成29年12月6日)
- 「浜岡原子力発電所」 (中部支部 平成30年3月9日)
- 「梅田北ヤード工事現場」 見学 (関西支部 平成29年10月18日)
- 「新山口駅南北通路・S L 転車台見学と惣郷川橋梁・関門トンネル見学」  
(中国支部 平成29年10月12日～13日)

「JR九州 豊肥本線災害復旧工事現場見学」

(四国支部 平成29年12月8日～9日)

「熊本地震被災箇所見学会(熊本県)」

(九州支部 平成29年9月28日～29日)

## 7 諸会合

「鉄道の日」実行委員会主催のイベント・式典等 (協賛)

(平成29年10月8日)

土木学会主催の土木の日 (協賛)

(平成29年11月18日)

鉄道施設関係者新年懇親会

(平成30年1月10日)

## IV 調査研究等 (敬称略)

国土交通省

鉄道の土木技術基準に関する検証とその対応の方向性等に係る調査検討

主 査

北海学園大学

教 授

上浦 正樹

JR 東日本

鉄道土木構造物アセットマネジメント検討委員会の運営

委員長

長岡技術科学大学 名誉教授 特任教授

丸山 久一

JR 東日本

地震に対する運転規制方法等の改善に関する技術検討会の運営

委員長

国立研究開発法人 防災科学技術研究所

気象災害軽減イノベーションセンター長

島村 誠

秩父鉄道

秩父鉄道本線土木構造物等調査

鉄道設計技士(土木部門)受験対策講習会の実施

(平成29年7月1日)

鉄道技術検定業務の実施

(平成29年10月29日)

## V 保安関係講習会等

講習会	実施回数	講習人員
工事管理者（在来線）	213	9,668
工事管理者（新幹線）	96	4,218
軌道工事管理者（在来線）	63	2,427
軌道工事管理者（新幹線）	42	1,073
重機械運転者	267	10,821
特殊運転者（MC）	47	1,772
特殊運転者（新幹線MC）	18	584
特殊運転者（MTT）	12	135
軌道作業責任者（在来線）	35	1,123
軌道作業責任者（新幹線）	23	317
省令10条教育等	748	42,315
列車見張員その他	536	22,000
合計	2,100	96,453

## VI 刊行

- 1 会誌 日本鉄道施設協会誌
- 2 刊行物 土木工事標準仕様書  
 解説 鉄道に関する技術基準（土木編）第三版  
 写真で見る 線路管理の手引き－検査と対策－  
 分岐器の構造と保守－増補改訂版－